

○市長（染谷絹代） 皆様、おはようございます。

第4回の島田市女性議会の開催に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

女性議会に御参加の皆様、このたびは御応募をいただきまして誠にありがとうございます。また、島田市議会の福田議長様以下、議員の皆様方におかれましても、女性議会の趣旨を御理解いただきまして、本日の運営を快くお引き受けいただき、御協力を賜りまして、心より感謝を申し上げます。

本日7月30日は、明治9年に金谷地区横岡にお住まいだった女性たちが、浜松県公選民会代議員選挙で投票した記録が残っております。日本で女性が投票したのはこのときが初めてであり、この出来事を記念して、島田市では7月30日を男女共同参画の日と定めております。女性議会は男女共同参画への関心と理解を一層深めることを目的として、毎年7月30日に開催しておりまして、今回で4回目となります。

女性が活躍できる環境は徐々に整ってきておりますが、実際のところ政策やその方針を決定する過程に女性が参画し発言することはまだまだ少なく、市が設置する審議会などでも女性の割合は30%に達しておりません。ちなみに、政令指定都市や東京23区や、こういった島田市のような市、こういったものをあわせて全国に814ございますが、この中で女性の市長は18人でございます。まだ2%という現実でございます。

少子高齢化により人口減少が進む中、活力ある社会を維持していくためには、男女が互いの人権を尊重し、一人一人が個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会のさらなる進展が求められております。あらゆる分野において女性の活躍が進むことは、男女がともに暮らしやすい社会の実現につながるものと思っております。

この女性議会には、これまで市内在住の26人の女性が御参加いただきました。女性ならではの視点で市政に対するさまざまな御質問、御意見、そ

して御提案をいただきました。ぜひ皆様にも忌憚のない御意見や御提案をいただくよう心より期待を申し上げております。

結びに、この女性議会への御参加を機会といたしまして、皆様には今後も市政や地域づくりに積極的にかかわっていただき、島田市の発展にお力添えをいただきますようお願いを申し上げまして、開会の御挨拶とさせていただきます。

本日、どうぞよろしく願いをいたします。